



橋本市の地域と学校の連携

#学校を核とした地域づくり #地域とともにある学校づくり #持続可能な人と人とのつながり

▶ 目次

① 共育コミュニティとは

② 7つの共育コミュニティ本部

③ 共育コーディネーター

④ 学校と地域のつながり(令和7年度)

⑤ 学校運営協議会とは

⑥ コミュニティ・スクールとは

⑦ 学校運営協議会の取組(令和7年度)

⑧ 持続可能な人と人とのつながり

▶ 01 共育コミュニティ（地域学校協働活動）とは

H20に「きのくに共育コミュニティ」として
和歌山県教育委員会が市町村教育委員会と連携して開始
共育コミュニティは和歌山県の造語

学校を核とした 地域づくり

学校と地域の方々との活動を通して、
人と人がつながり、
元気な地域をつくっていく！

子供も大人も共に育ち育て合う！



キーワード

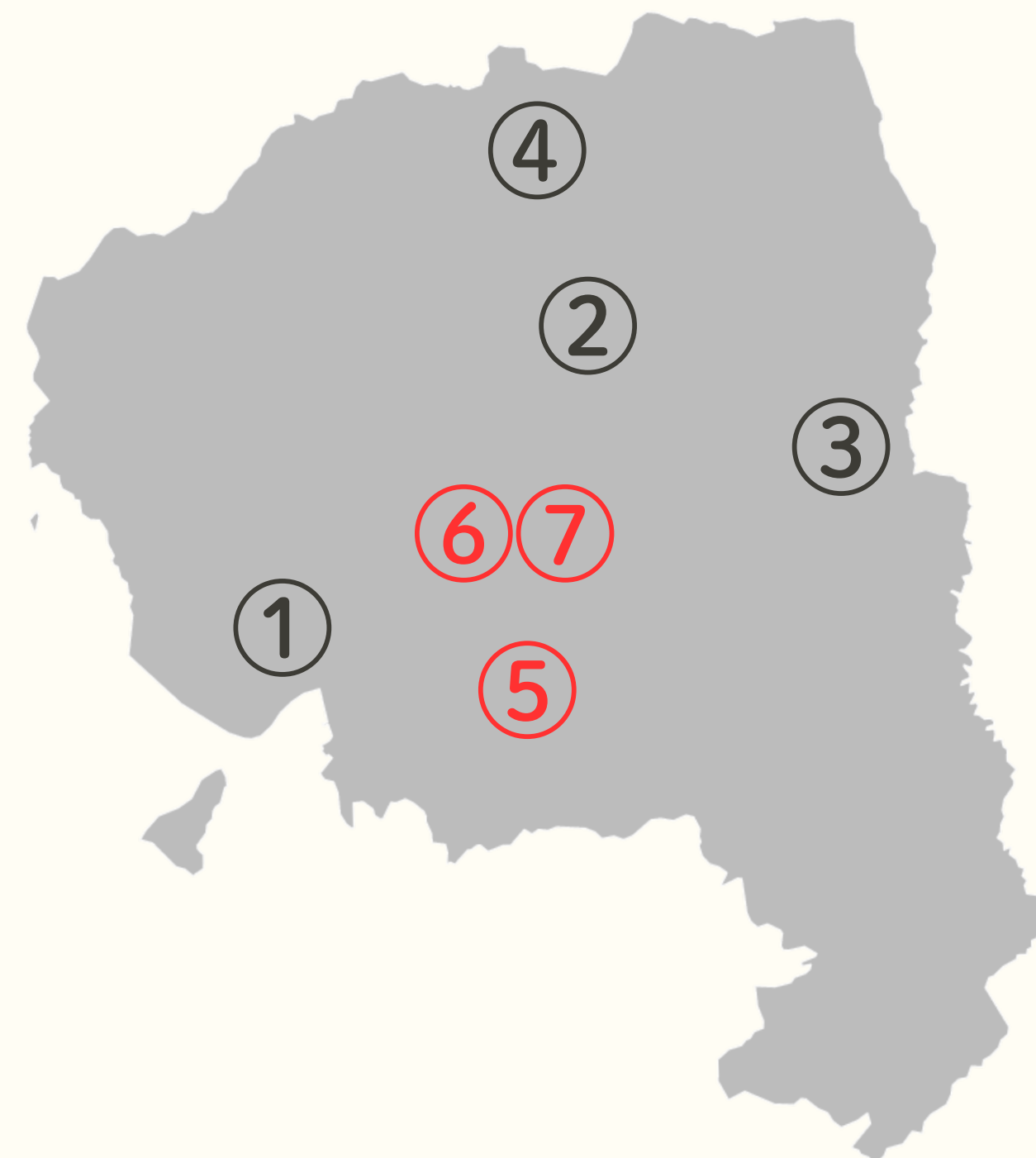
- ❖ 協働によるまちづくり
- ❖ 参加から参画へ
- ❖ 地域の子は地域で育てる
- ❖ 地域とともにある学校
- ❖ **地域社会の交流や活性化**

▶ 02 7つの共育コミュニティ本部



7つの共育コミュニティ本部

- ①高野口地域（H20～）高野口中学校・高野口小学校・応其小学校
- ②紀見東中学校区（H26～）紀見東中学校・紀見小学校・城山小学校・境原小学校
- ③隅田中学校区（H28～）隅田中学校・隅田小学校・恋野小学校・あやの台小学校
- ④紀見北中学校区（H30～）紀見北中学校・柱本小学校・三石小学校
- ⑤学文路・清水地域（H21～）橋本中央中学校・学文路小学校・清水小学校
- ⑥山田地域（H30～）橋本中央中学校・西部小学校
- ⑦橋本地域（H30～）橋本中央中学校・橋本小学校



▶ 03 共育コーディネーター（地域学校協働活動推進員）

14名のコーディネーター！

市内全ての市立小学校に、担当の共育コーディネーターがいます。

共育コーディネーターは、担当校の中学校区の共育コーディネーターとして、中学校のコーディネートもします。

強力なパイプ役！

園や学校と地域をつなぐ強力なパイプ役です。

連携や調整、企画や立案、ボランティアの募集などをしてくれます。

また、共育コミュニティの活動の中心になってくれる心強い方々です。

コーディネーター会議

月に1回、すべての共育コーディネーターと、

教育委員会 生涯学習課 地域教育係の職員とが会議をします。

会議では主に、各コミュニティの情報を共有しています。（午前開催）



▶ 04 学校と地域のつながり（令和7年度）

地域

と「つながる」

児童・生徒から
地域とつながる活動を考える

と「共に」

学校と地域が
一緒になって活動をする

が「つなぐ」

地域が新たな地域の人をつなぎ
学習や活動を支える

が「伴走支援」

地域が中心になり
学習活動を支援する

が「企画」

地域が研修会を企画し
共育コミュニティの発展を促す



▶ 04 地域と学校のつながり（令和7年度）

地域

と「共に」
学校と地域が
一緒になって活動をする

- 家庭科の裁縫やミシンなどの授業や、学校での活動と一緒にサポート
 - 家庭科の調理実習もサポート！（城山小学校）
 - 校区内にある高等学校の生徒と一緒にあいさつ運動を実施（西部小学校）
 - 中学校の浴衣についての学習をサポート！（橋本中央中学校・紀見東中学校など）
- 放課後や長期休みの学習など、居場所づくりをサポート
 - 市内すべての小学校で放課後子ども教室（ふれあいルーム）を実施
 - 高等学校の生徒も、ふれあいルームのボランティアとして参加！（境原小学校・応其小学校など）
 - 夏休みに、さまざまな体験活動を実施！（橋本小学校・隅田小学校・あやの台小学校など）
 - 10校の小学校&2校の中学校&2つの公民館で子どもの居場所づくりを実施
 - 中学生のテスト勉強や受験勉強を、地域がサポート！（隅田中学校・高野口中学校）

と「つながる」
児童・生徒から
地域とつながる活動を考える

- 参画をテーマに、児童・生徒から地域とつながる活動を進める
 - 共育コミュニティの授業を活用し、参画の活動を展開中！（高野口小学校・柱本小学校など）
- 地域を巻き込むことで、学びのフィールドを広げることができる
 - 園児に来てもらい、おもちゃランドを実施！（三石小学校）
 - 地域の方とのつながりを深める・感謝を伝えるキミマートを実施！（紀見小学校）

▶ 04 地域と学校のつながり（令和7年度）

地域

が「つなぐ」

地域が新たな地域の人をつなぎ
学習や活動を支える

- 地域学習などを進めていく際に、新たな関係を作ってくれる
→ 共育コーディネーターが起点となり、学習を進める際のつながりを構築！（恋野小学校・西部小学校など）
- ボランティアを呼びかけ、そして集めて、学習や活動を支える
→ 共育コーディネーターが地域住民に声かけをし、学習に必要な人材を確保！

が「伴走支援」

地域が中心になり
学習活動を支援する

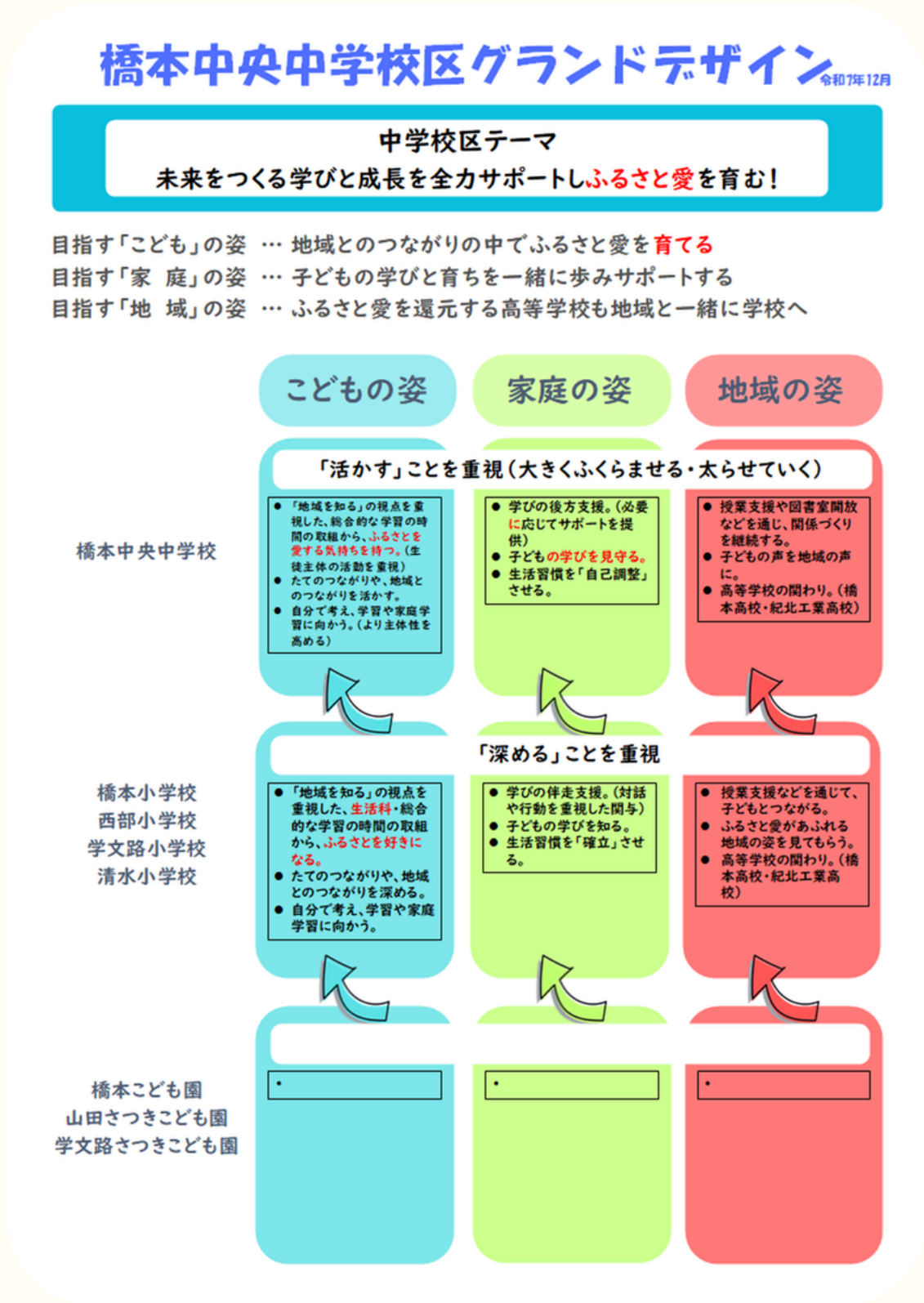
- 連携や調整などの中心的なことを担い、学習活動を内から支援
→ 共育コーディネーターが中心になり、キャリア教育についての授業を企画＆進行！（紀見北中学校）
- 体験活動の充実に向けて、授業時間だけでなく、前後の活動を支援
→ 特産物「はたごんぼ」作りでは、「種まき→収穫→調理実習」をサポート！（清水小学校・学文路小学校）
→ 凧作りでは、授業前の準備・授業を、地域の方が進めている！（応其小学校・高野口小学校）

が「企画」

地域が研修会などを企画し
共育コミュニティの発展を促す

- 共育コミュニティを、さらに進めていくための研修会を企画
→ 市内の高等学校と地域の連携を学ぶ合同会議を実施！（橋本中央中学校区3本部共育コミュニティ）
- 共育コミュニティの関係者が集い、共通のテーマで学びあえる研修会を企画
→ 「睡眠」をテーマにした研修会を実施！（紀見東中学校区共育コミュニティ本部）
→ 「やさしい日本語」をテーマにした研修会を実施！（隅田中学校区共育コミュニティ本部）
→ 「福祉の心・まちづくり」をテーマにした研修会を実施！（高野口地域共育コミュニティ本部）

04 地域と学校のつながり（令和7年度）



- 中学校区の小・中学校長が話し合って案を作り、その案をもとに共育コミュニティ、学校運営協議会が意見を出し合い、9年間を見通した一貫した学びを充実するために、中学校区でのグランドデザイン（教育の全体構想）を作っています。これにより、学校・家庭・地域が一体となった、特色ある取組を進めることにつながります。令和8年度よりグランドデザインを使用し、各校の取組を進めていきます。

▶ 05 学校運営協議会とは

H29から「きのくにコミュニティスクール」として
共育コミュニティ（地域）と学校運営協議会（学校）が
同じ目標に向かって取り組むことを推進

地域とともにある 学校づくり

学校運営協議会は
学校と地域住民等が力を合わせて
学校運営に取り組むための
合議制の機関です！

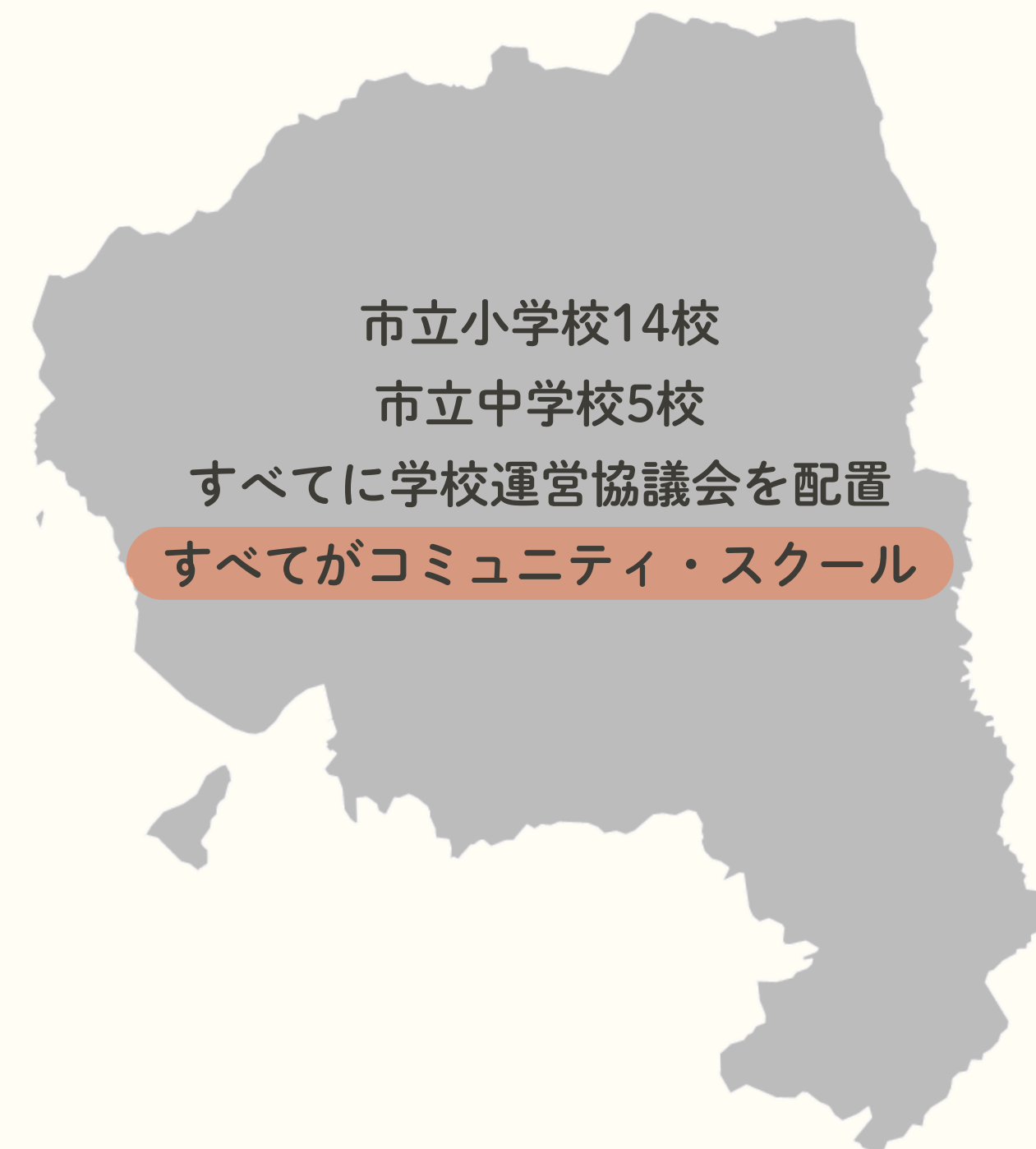
キーワード

- ❖ 学校運営に参画
- ❖ 学校運営の基本方針の承認
- ❖ 課題解決のための協議や熟議
- ❖ 共通の目標に向けた連携・協働
- ❖ **できることを できるときに できる範囲で**

▶ 06 コミュニティ・スクールとは

市内すべての市立小・中学校に 学校運営協議会を配置

学校運営協議会が設置された学校を、コミュニティ・スクールといいます。
コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、
地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができるとともに、
学校課題の解決に向けて、地域住民や保護者からの協力を得やすくなります。



▶ 07 学校運営協議会の取組（令和7年度）

開催回数

- ・年間で3回程度がベースとなっている。

見る！

- ・授業見学で、児童・生徒の様子を見たり、校内の状況を見たりする。

話し合い

- ・学校運営協議会委員と、児童・生徒の情報などを共有し合う。

話し合い

- ・部会に分かれ、学校運営協議会委員と、教職員が話し合いをする。
→隅田小学校・高野口小学校（※あやの台小学校・城山小学校は部会のみ）

話し合い

- ・学校運営協議会委員と、児童会役員・生徒会役員が話し合いをする。
→橋本中央中学校・高野口小学校・高野口中学校・紀見北中学校など

話し合い

- ・学校運営協議会委員と、保護者や地域住民、教員（児童）が話し合いをする
→橋本小学校（橋小トーキングタイム）・学文路小学校（KamuKamu交流Day）

参加

- ・文化祭やフェスティバルなどの学校行事に参加する。（審査員を務める例も）
→紀見東中学校・橋本中央中学校・紀見北中学校・橋本小学校など

様々な形で「学校を知る！」ということを大切にしている

▶ 08 持続可能な人と人とのつながり

課題

次の世代

- 共育コーディネーターや学校運営協議会委員の方の高齢化も進んでいる。
- 次の世代の方を発掘していくことの難しさ。

負担感

- 地域との活動が、惰性的になっている場合がある。
- 働き方改革との両立の難しさ。

連絡と配慮

- 活動日や活動時間、活動内容などの密な連絡が正しく行われていなかった。
- 1限と4限、10分だけなど、ボランティアの方の生活に配慮が足りなかった。

コミュニケーション

- 多忙な現場の教員と、深くかかわることの難しさ。
- 親しき中にも礼儀あり。

持続可能な取組が大切ではあるが

それ以上に大切なのが

持続可能な人と人とのつながり



共育コミュニティ・学校運営協議会の活動は あって当たり前ではない

だからこそお互いを尊重する

お互いにあいさつや感謝の言葉を大切にする

人と人との関係づくりを大切にしていきます



共育コミュニティ

ともに育つ、ともに育てる



学校×家庭×地域

つながりが未来をつくる



次のことが気になったら…

#共育コミュニティ

#学校運営協議会

#ふれあいルーム

#さんかくポイント

ご遠慮なくご連絡ください！

橋本市教育委員会生涯学習課

担当：弓場・西田・藤田

0736-33-6112